

安倍政権はすぐやめよ

戦争法・「共謀罪」廃止を

総がかり行動実行委 国会前で3500人集会

稲田防衛相による「日報」隠ぺい、「加計」森友疑惑の解明に背を向ける安倍政権の支持率が下落を続けるなか、総がかり行動実行委員会は19日、疑惑の徹底究明、「共謀罪」法・戦争法の廃止、安倍政権の退陣を求め、国会議員会館前で開きました。3500人（主催者発表）が参加。議員会館前は参加者で埋まり、「安倍内閣は総辞職」「稲田防衛相はただちに辞任」「共謀罪は必

ず廃止」のコールが国会周辺に響きました。主催者を代表してあいさつした憲法共同センターの加藤健次氏は「国民の声を無視する安倍政権の姿勢そのものに国民は怒っている。私たちの運動で安

倍政権を退陣に追い込もう」と訴えました。日本労働弁護団幹事 生副委員長、民進党の

弁護士らが連帯あいさつしました。日本共産党の山下芳

野田国義参院議員、社民党の福島瑞穂参院議員、参院会派「沖縄の風」の糸数慶子代表がスピーチ。山下氏は「臨時国会の開会、稲田防衛相の罷免を強く求めます。市民と野党がスクラムを組んで、安倍政権を退陣させよう」と呼びかけました。



安倍内閣退陣を求め、国会にむけて抗議する人たち=19日、衆院第2議員会館前